

としょかんつうしん 図書館通信



令和5年 3月
石川県立盲学校図書室

はっ ぴょう
発表！

みんなの「^{こんねんど}今年度いちばんの^{ほん}本」

みなさんは、この^{ねんかん}1年間、どんな本を^よ読みましたか。^{まえ}前よりも^{なが}長いおはなしや、いろいろな^{かんじ}漢字が^よ読めるようになりましたか。

^{としょいいんかい}図書委員会が、^{じどう}児童・^{せいと}生徒のみなさんから、「^{こんねんど}今年度いちばんの^{ほん}本」を^きききました。この^{ねん}1年を^ふ振り返りながら、お^{ともだち}友達が^{おもしろ}面白いと思った^{おも}本を^{ほん}みてみましょう。

☆^{こんねんど}今年度いちばんの^{ほん}本

『はらぺこ あおむし』☆

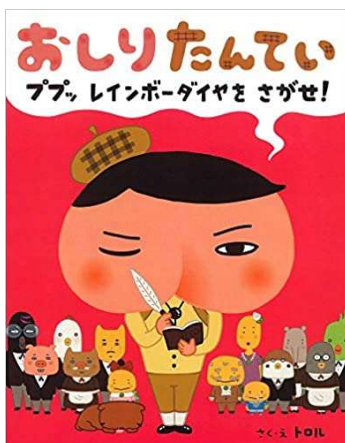


ぼくは、「はらぺこ あおむし」をおすすめします。わけは、あおむしがだいすきだからです。

おもしろいところは、あおむしのえさは、はっぱなのに、「はらぺこ あおむし」は、カップケーキ、スイカ、チーズ、ピクルスなどいろいろたべます。そして、おなかをこわしたところでは、えさをまちがえたところがおもしろいです。

☆ ^{こんねんど}今年度いちばんの^{ほん}本

『おしりたんてい』☆



ぜんぶがおもしろいです。とくに、おしりたんていが、むずかしいじけんをかいつすとところがおもしろいです。さいごはきまってぼくのようにおならをしてわるものをやっつけます。

☆ ^{こんねんど}今年度いちばんの^{ほん}本



『^{だ が し や}ふしぎ駄菓子屋 ^{ぜにてんどう}銭天堂』☆

ふつうでは^{かんが}考えられないようなおもしろいだがしがたくさんでできたところがおもしろいです。

☆ ^{こんねんど}今年度いちばんの^{ほん}本

『さるかにがっせん』☆



さるが、かにをいじめたら、やっぱりおかえしがきて、ぼこぼこにされたところがおもしろいです。

☆ ^{こんねんど}今年度いちばんの^{ほん}本

『からすの てんぷらやさん』☆



カラスたちが、てんぷらのつくりかたをまなんでいるところがおもしろいです。

(りゅう)

- 1 3分^{びん}クッキングみたいでおもしろいから。
- 2 つくったことがないぼくでも、かんたんそうに見えるから。
- 3 からすシリーズおなじみ、けっこんはだれとだれがするのが、きになるから。

☆今年度いちばんの本

『ともだち』（文化祭舞台の台本）☆



ちゅうぶ ぶんかさい ぶたいはっぴょう えん
中普が文化祭の舞台発表で演じた

げき だいほん わたし はなし だいす
劇の台本です。私はこの話が大好き

ぶんかさい お がっこう せんせい
で文化祭が終わっても学校では先生

なんど よ いえ かあ
に何度も読んでもらい、家でもお母

さんに読んでもらっています。バレーボールの

試合でみんなががんばっているところ、「りく」

が失敗して友達から文句を言われていたけど最後

にはみんな仲良しになれたこと。とっても感動し

て、又読みたくなります。「りく、大丈夫だよ♥」

といつも声をかけています。「りく」が大好きで

す。これからもずっと読みたいです。

☆今年度いちばんの本

『もこもこもこ』☆

リズムが面白い。リズムに合わせて

てびょうし よい
て手拍子できるところが良い。



はなし あ からだ うご す
話に合わせて体を動かす、さわるところが好
きです。 しず はじ しず お く かえ
静かに始まり静かに終わり、繰り返す
ところが好きです。 よ ひと こえ す
読んでもらう人の声が好きです。
ぼくのお気に入りナンバー1です。

☆ 今年度いちばんの本

『故郷』 ☆



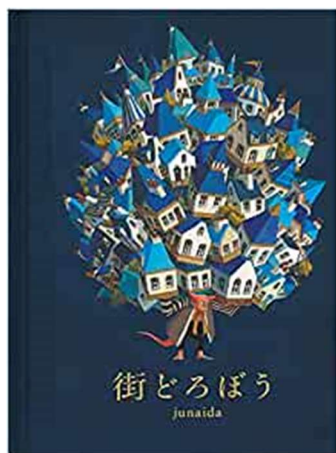
がっ いま よ
4月から今までに読んだおもしろい

ほん こきょう はなし こくご
本は、『故郷』という話です。国語の
きょうかしよ よ なか こきょう しょうせつ
教科書で読んだ中で『故郷』の小説が、
いろいろな人の立場で子どもの頃と、

おとな ものがたり
大人になってからの物語があって、とてもおもしろ
かったからです。

☆ 今年度いちばんの本

『街どろぼう』 ☆



よなか きょじん いえ はこ ところ
夜中に巨人がこっそり家を運ぶ所

や、さいご のこ いえ す
最後に1つだけ残った家に住む

しょうねん く ところ おもしろ
少年と暮らす所が面白かったです。

☆今年度いちばんの本



『僕のいた時間』☆

主人公の拓人は、難病である筋

萎縮性側索硬化症(A L S)にかかっ

てしまいました。その病名を聞いた

時、拓人は絶望と不安で一杯になっていたと思

います。そんな主人公に今を楽しく生きることの大

切さと今できる事を精一杯やる事を学びました。

人は誰でも辛い時や生き辛さを感じる事はあるけ

ど一生懸命生きなければならないということが分

かり、主人公の気持ちに胸が一杯になりました。

☆今年度いちばんの本



『はたらく細胞』☆

体の中の細胞や内臓を具体的に

表現し、分かりやすく説明してくれ

る所や、ギャグとか、細胞たちの性

格や生活の所も面白い。

☆今年度いちばんの本



『最後の晩餐』☆

レオナルド・ダヴィンチが、

科学の力で生み出したのが印象

に残りました。又、キリストと弟子たちの食事を
見ていると、食べていないように見えるので、と
ても面白いです。

☆今年度いちばんの本

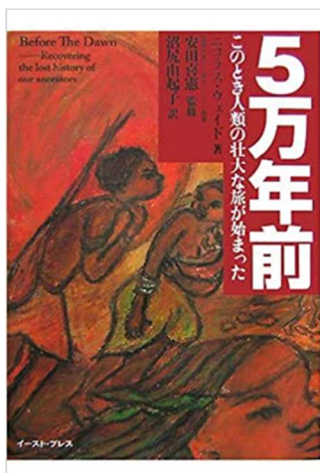


『1リットルの涙』☆

病気になった少女が、懸命に生き

ていく姿が、よかったところです。

☆今年度いちばんの本



『5万年前』☆

「人類がどのように世界中に広が

っていったか」という部分がとても

興味深いです。

いま 古代人類の化石の遺伝子解析により、当時の
人類の謎が解明されてしまう所も面白いです。

★ 3月生まれの作家と作品 ★

★ あくたがわ りゅうのすけ
芥川 龍之介

(1892年 3月 1日 東京都)

しょうせつか
小説家。

くもいと とししゅん はな
『蜘蛛の糸』、『杜子春』、『鼻』、

『トロッコ』など、きょうかしょ
教科書でも

であ さくひん おお
出会う作品が多くありますね。

★ かこ さとし

(1926年 3月31日 福井県)

えほん さっか じどうぶんがく さっか
絵本作家、児童文学作家。

『からすのパンやさん』、『どろぼ

うがっこう』、『だるまちゃん』

など。みんな大好きですよ。